

交通安全情報

令和2年GW号
警視庁交通部

保護者の皆さんへ



子供を交通事故から守りましょう



緊急事態宣言が発令されて以降、都内の交通量は減少し、交通事故発生件数と負傷者数は昨年に比べ減少傾向となっていますが、都内では子供が犠牲となる悲しい交通事故が後を絶たず、特に“横断歩道を横断中”に事故に遭うケースが目立ちます。

ゴールデンウィーク期間中にやむをえず外出する際にも、また学校生活が再開するときの備えとしても、保護者の皆様には、未来ある子供たちが道路を安全に通行するために次の点に気を付けて教えていただくようお願いします。

自らの身を守る安全行動の徹底を！

- ◎ 交通ルールや交通マナーを守ると同時に、「信号が青でも右左を確認する」「道路には飛び出さない」など、自らの身を守るための安全行動を習慣化させる指導をお願いします。

交差点など危険の多い場所では手をつなぐ！

- ◎ 身体的・精神的に未成熟な子供たちは大人の手助けを必要とする場面が数多くあります。車が行き交う交差点などはその典型です。手をつなぐなど、子供の咄嗟の動きにも対応できるよう注意を払ってください。

保護者自らが子供に正しい手本を示す！

- ◎ 子供は保護者の動きをよく見ています。保護者の正しい安全行動は、子供にとって最良のお手本です。「遠回りでも横断歩道を渡る」「横断禁止場所を渡らない」など、保護者自らが正しい手本を示しましょう。



ドライバーのみなさんへ！



緊急事態宣言中は、交通量が減るばかりでなく、日中に子供が通行していることがあるなど、これまでに経験したことのない交通事情となっています。たとえ道路が空いていても、スピードを抑え、いつも以上に慎重な運転を心掛けてください。

ももいろクローバーZから交通安全に関するお願いです！

TOKYO
ルール

教えてあげて、道路のキケン！



～大人の皆さんも～



横断

SAFETY ACTION

～3つのアクション～

